

平成 29 年度事業計画書（抜粋）

I 平成 29 年度 基本方針

本財団は、平成 23 年 4 月に山口県知事から公益財団法人として認定され、防府市からは公会堂、図書館など 5 施設の指定管理者として指定を受けており、平成 28 年度においても防府市制 80 周年記念事業を始めとする各種事業を企画運営し、市民文化と教育の振興に努めてまいりました。

（中略）

図書館事業については、図書館法等の趣旨に沿って適正な管理運営を行い、「防府市図書館サービス振興基本計画」や「第 2 次防府市子ども読書活動推進計画」に基づき、教育及び文化の情報拠点として資料・情報サービスの充実に努めるとともに、ボランティア・学習サークル等と協働し、市民の生涯学習活動、集会・文化活動を推進してまいります。

II 平成 29 年度 事業概要

基本方針に基づき、定款の目的に沿った事業を展開することで、公益法人の使命達成に向けた取り組みを進め、防府市の文化振興を図ります。

また、収益事業についても、利用者のサービス向上につながる運営に努め、公益目的事業の財源として活用します。

（中略）

教育及び文化の情報拠点として生涯学習の支援を図る図書館運営事業

教育及び文化の情報拠点として、図書館資料・情報サービスの向上・強化を図るとともに、その資料・情報を活用できる生涯学習活動の場として、集会・文化活動を推進します。

また、「防府市図書館サービス振興基本計画」や「第 2 次防府市子ども読書活動推進計画」に基づき、図書館利用促進や読書活動推進のための具体的な施策に取り組んでまいります。

（1）図書館資料・情報サービス事業

① 資料収集業務

図書館資料の選書・収集は、「防府市立防府図書館資料収集要綱」に基づき、司書有資格者が適正に行い、質・量両面の充実に努めます。地域資料、特に防府市関係資料については、防府図書館独自の特徴的なコレクションの形成に努めます。

② カウンターサービス業務

ア 資料提供サービス・貸出業務

窓口カウンターでは、司書有資格者等が、資料の貸出及び返却業務、利用登録業務、予約・リクエスト受付業務等を、正確かつ迅速に行います。また、個人情報保護の観点から自動貸出機の利用奨励を図り、より利用し易い環境の整備に努めます。

イ 情報提供サービス・調査研究相談業務

資料相談カウンターでは、司書有資格者が、利用者の調査研究活動への支援業務、資料利用案内、読書相談等のレファレンスサービスを行います。

また、適当な資料及び情報が即刻提供できない場合の対応として、他の図書館や市内外の関係機関等に照会したり利用者をそれらの機関へ案内・紹介するレフェラルサービスだけでなく、国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスに加入登録することにより、利用者への資料・情報提供能力の強化を図ります。

児童カウンターでは、司書有資格者が、資料利用案内・読書案内等の業務を行って、子どもの読書活動を支援します。

また、新着図書案内やテーマ別ブックリスト、パスファインダー（テーマ別資料利用案内）等の充実に努めるとともに、利用者とのコミュニケーションを図るフロアワークの強化に努めます。

③ 資料管理業務

ア 資料の受入れ・目録整備業務

資料管理業務全般を司書有資格者が監督し、資料の受入れに際しては受贈資料も含めて、統一的・継続的に管理するための迅速・正確な組織化・装備をします。

資料受入れと同時に、日本目録規則に基づくコンピュータシステムによる蔵書目録を作成・整備し、利用者に分かりやすいOPAC（オンライン閲覧目録）検索画面等を提供します。

イ 資料の分類・書架管理業務等

資料の分類は日本十進分類法新訂8版に基づき適切な書架分類と配列を行い、常に書架の整理整頓に努めるとともに、返却資料等を迅速に処理し、10月と3月の年2回、全開架資料の蔵書点検作業を行います。

ウ 未返却資料の返却督促業務

延滞資料については電話・葉書・Eメール等により定期的に返却を督促し、延滞資料に予約が入った場合は随時督促を行います。

④ 移動図書館運行業務

図書館から遠距離に居住する方、障害のある方、交通手段のない方等の幅広い利用を促進する市内全域サービスの充実に努めるため、移動図書館車に常時約3500冊の図書を積載し、各ステーションを2週間に1回の周期で巡回します。

効果的・効率的な運用の強化を図るため、コース、ステーション等は、半年毎に見

直しを行います。平成29年4月から、6コース36ステーション（平成28年度は35ステーション）で運行する予定です。

⑤ 図書館コンピュータシステム管理業務

図書館コンピュータシステムの様々な機能の効果的・効率的な運用により、図書館サービスの強化を図ります。特に、Web上での資料検索・予約・貸出期間延長、及び利用者が自らの読書履歴を管理する読書手帳システム、また利用者がWeb上で読みたい本や既に読んだ本を管理するMy本棚、読書目標や読書量を個人管理する読書マラソン等の機能の活用により、図書館利用の促進を図ります。

⑥ その他の図書館資料・情報サービス業務

ア 団体貸出

市内の学校・幼稚園・保育所・認定こども園その他の施設・団体等の読書活動を支援する事業の一環として、貸出文庫等の団体貸出を行います。

イ 地域の読書活動支援

市内15ヶ所の公民館に文庫(配本所)を設置する地域文庫事業を運営します。

また、市内で行政・公共機関・地域団体等が実施する読書活動や生涯学習の推進・振興事業に対し、資料・情報を提供するなどの協力・支援を行います。

ウ 障害者へのサービス

障害者へのサービス向上のため、ボランティアとの協働により点字・音声資料等の整備、充実に努めるとともに、郵送貸出等、種々の方法により障害者の図書館利用の推進を図ります。

エ 図書館資料の複写サービス

利用者の求めに応じ、著作権法や防府市手数料条例に基づいた図書館資料の複写サービスを適正に実施します。

オ 防府史料の刊行

地域の史料等を翻刻し毎年度継続的に刊行するとともに電子書籍化しホームページ上に掲載する「防府史料」刊行事業は、本年度、第67集を発行します。

⑦ 広報業務

ア 図書館ホームページ

図書館のホームページを適切に管理運営するため、随時正確な情報を更新し内容の整備を図り、電子媒体による資料・情報提供サービスの強化に努めます。

イ 広報紙等・その他のメディア

月刊の「図書館だより」、「こどもしんぶん」、「新刊紹介」等の広報紙を発行し、行事関係チラシを作成するとともに、市広報「ほうふ」に図書館関係記事を定期的に掲載します。また地域コミュニティーFMラジオ等のメディアを積極的に活用するなど様々な方法で、利用者への情報発信に努めます。

ウ 図書館年報

「平成28年度図書館年報」を作成し、冊子体での発行のほか、ホームページ等でも公表します。

⑧ 図書館施設利用等の許可業務

研修室他、集会スペースの利用許可等の事務を適正に行い、図書館や市の事業、学習グループ・ボランティアグループが主催する生涯学習活動等のために活用を図ります。研修室については、利用予定の無い日に学習室として開放します。

⑨ 施設管理業務

ア 施設・設備・備品の維持管理と環境整備

図書館施設・設備・備品の点検と日常的な修繕を適切に実施し、恒常的かつ計画的な清掃業務を行うことにより、安全で快適に利用できる環境整備に努めます。

イ 保安・警備・防犯対策

図書館は不特定多数の人が利用し集まる場所で、誰もが自由に入出りできる環境にあるため、常に的確な館内の状況把握・防犯管理に努めます。

安全管理上問題がある行為や迷惑行為に対しては、利用中止や退館の措置を講じるなど、必要に応じて警察への通報を踏まえた毅然たる態度で対応します。

ウ 危機管理

自然災害、火災、事故、犯罪等の発生に適切に対処するため、危機管理マニュアルや危機管理体制の不断の改善、消防法等の関係法令に基づく定期訓練の実施、救急救命講習会等への定期的な参加等により、全ての職員が、緊急事態の発生や危機を迅速に認識し、的確な対応が取れるよう備えます。

(2) 集会・文化活動推進事業

① 図書館行事

ア 図書館ボランティア養成講座(4回実施)

図書館ボランティアの裾野の拡大と活動レベルの向上を図るため、必要な基礎知識の習得と技術の向上に資する講義・演習を行う講座を実施します。

イ 防府図書館ボランティア連絡会議(1回実施)

図書館ボランティアの現状と課題について、図書館と各ボランティアとが認識を共有し活動環境を整備していくため、情報や意見を交換する連絡会議を開催します。

ウ 防府図書館利用者懇談会(1回実施)

より身近で利用しやすい図書館となるよう、利用者の建設的な意見や提言を聴いてサービスの向上を図るため、参加者を募集し利用者懇談会を開催します。

エ 子どもの読書活動に係る諸事業

「第2次防府市子ども読書活動推進計画」に基づき、市の関係各課、小・中・高等学校及び関係諸機関等と連携を密にして、子どもの読書活動の推進を図ります。

a 学校図書館とのオンライン・ネットワーク・システムの活用

学校図書館とのオンライン・ネットワーク・システムを活用して、図書館資料の共有化と有効活用を図り、更なる学校図書館活動支援の強化に取り組みます。

b 子ども図書館員(2回実施)

子どもたちの図書館業務への理解を深め、読書活動を推進するため、夏休みに小学校高学年を対象とした「子ども図書館員」を実施します。

c 防府市図書館を使った調べる学習コンクール

子どもたちの、資料を使って調査研究する能力を育むため、市内の小中学生を対象とした「第5回防府市図書館を使った調べる学習コンクール」を防府市教育委員会と共催し、学習能力の向上と図書館利用の促進・啓発に取り組みます。

d 防府図書館ビブリオバトル(3回程度実施)

読書離れが進む傾向にある青少年の読書に対する関心を高めるため、小学生から大人まで参加できる本の紹介コミュニケーションゲーム「ビブリオバトル(知的書評合戦)」を開催します。

e 職場体験等の受入れ

職場体験等のインターンシップ、図書館見学等について可能な限り受入れ、図書館への理解促進と利用拡大に努めます。

オ 講演会(座談会)

「第7回防府市子ども読書フェスティバル」(5月28日開催予定)において、防府市関係の現役児童文学作家他による講演会(座談会)を実施します。

カ 展示・展覧会

展示コーナー、中央カウンター前、児童カウンター前での月例資料展示は、それぞれ利用者の関心や時宜に即したテーマを選定し行います。展示室の常設展示「上山満之進と三哲文庫」は、随時展示替えを行います。

ブラウジングコーナー(新聞・雑誌コーナー)の壁面では、市民や行政機関等の申込みを受けて、絵画・写真その他の作品展覧会を開催します。

② ボランティア団体・生涯学習サークル等との協働事業

ア ボランティアと共催の行事

「第7回防府市子ども読書フェスティバル」(5月28日開催予定)、「第27回防府図書館まつり」(10月21日開催予定)等の運営について、各実行委員会、ボランティア団体等との協働を推進し、図書館事業への市民参画拡大を図ります。

イ 図書館サークル活動

図書館資料を活用し活動する各種サークルの公開事業等を奨励・支援し、その充実・拡大を図ります。また、多くの生涯学習サークルの活動拠点として、活動の奨励と団体の育成に努め、図書館における集会・文化活動を推進します。

③ 本財団内部の連携事業

図書館事業と文化・科学事業との連携を強化することにより、相互の事業の活性化を図ります。「図書館を使った調べる学習コンクール」や「ビブリオバトル」その他の開催時において、各館との連携を密にし行事内容の充実に取り組みます。

ア 文化事業との連携

地域交流センター（アスピラート）で開催される親子や子どもを対象としたイベントに合わせ、アスピラートの市民スペースやフリースペースにおいて「おはなし会」を開催したり、2階ミニシアターで子供向けDVDの無料鑑賞会を開くなど、図書館利用の促進・読書推進のための出張イベントを行います。

また、アスピラートで開催される予定の、防府市出身の絵本作家田頭よしたか氏の原画展に合わせ、氏の著作物の展示や講演会など関連イベントを開催します。

その他、アスピラートの企画展やイベントに合わせ、関連図書の展示やブックトーク等を図書館及びアスピラートにおいて行います。

イ 科学事業との連携

ソラールで開催される企画展等に合わせ、図書館及びソラールで関連図書の展示・ブックトークを行うとともに、双方の行事の広報活動を行います。

夏休み期間中は、自由研究の参考となるよう、図書館で科学工作のサンプルや昆虫標本等の展示を行うとともに、関連図書のリストやパスファインダー（テーマ別資料利用案内）を作成し、図書館利用の促進を図ります。

平成29年度図書館事業実施状況**(1) 図書館資料・情報サービス事業**

- ・新たなサービスとして、国立国会図書館の「図書館向けデジタル化資料送信サービス」閲覧・複写業務を7月5日から開始
- ・パスファインダー（テーマ別資料利用案内）をホームページに掲載
- ・移動図書館は、本年度から6コース36ステーションで運行（ステーション前年度比+1）
- ・パンフレット「防府市立防府図書館コンピュータシステム 読書活動推進サービスのご案内」を4月に発行、ホームページにも掲載
- ・新たなサービスとして、インターネットコーナーの端末1台に視覚障害者用読み上げソフト導入予定
- ・防府史料第67集『近松浄瑠璃の本質と総合美的研究』（若月保治・著）の翻刻作業中
- ・「FMわっしょい」でビブリオバトル広報番組を提供及び出演
- ・子ども読書フェスティバル広報のため山口ケーブルビジョンに出演

(2) 集会・文化活動推進事業

- ・学校図書館とのオンライン・ネットワーク・システムの活用による学校支援
- ・「防府図書館ビブリオバトル（知的書評合戦）」の本年度第1回目を5月28日の「防府市子ども読書フェスティバル」の中で開催、第2回目を7月23日に開催
- ・「防府市子ども読書フェスティバル」（5月28日）で、那須正幹・田頭よしたか氏ら4人の講師による座談会「絵本『塩田の運動会』ができるまで」を開催
- ・「防府市子ども読書フェスティバル」（5月28日）を、実行委員会、ボランティア団体等との協働により開催
- ・月2回開催の「おはなしでんしゃ」の時間内に図書館職員による絵本のブックトークを実施
- ・防府図書館利用者・サークル連絡会講演会（4月27日）において、図書館職員による種田山頭火に関する資料のブックトークを実施
- ・学校図書ボランティアネット防府研修会（6月15日）において、図書館職員による新刊児童図書のブックトークを実施
- ・防府市母親クラブ連絡協議会が、防府市出身の絵本作家田頭よしたか氏の原画展「絵本作家田頭よしたかのおもちゃばこ展」に合わせ開催した講演会「絵本のおじさんと

遊ぼう」及び「子ども工作教室」に、図書館職員が協力参加(8月5日)

- ・春川市立図書館との資料交換協定に基づき同館より寄贈された図書や文書の翻訳作業を、ボランティアと協働して実施
- ・春川市の新設図書館開館式に職員出席及び研修視察(9月8～10日)
- ・アスピラートで7月15日から8月6日まで開催された、防府市出身の絵本作家田頭よしたか氏の原画展「絵本作家田頭よしたかのおもちゃばこ展」に合わせ、氏の著作物の展示やブックトーク・ギャラリートーク・ボランティアによる絵本の読み聞かせなどを実施
- ・ソラールで開催された企画展「昆虫わくわく探検館」に合わせ、ミニ資料展示「昆虫の世界」を図書館で開催(4月19日～6月5日)、ミニブック(資料紹介リーフレット)も発行し、図書館及びソラールで配付